

平成 3 0 年

高 松 市 教 育 委 員 会 9 月 定 例 会

会 議 録 (抄本)

9月27日(木)開会

9月27日(木)閉会

出席した教育長及び委員			
教 育 長	藤 本 泰 雄		
委 員	吉 澤 潔		
	葛 西 優 子		
	関 元 盛 夫		
	小 方 朋 子		
	富 家 佐 也 加		
欠席した教育長及び委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	赤 松 雅 子		
教育局次長 総務課長事務取扱	石 原 徳 二		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	南 岳 志		
中央図書館長	猪 原 良 輔		
こども園総務課長	合 田 磨		
こども園運営課長	中 谷 厚 之		
こども園総務課長補佐	三 木 勝 彦		
こども園運営課長補佐	藤 井 美 紀		
総務課長補佐	西 村 福 和		
総務課総務係長	牧 野 小 織		
会議録署名委員	小 方 朋 子		
事務局担当書記	藤 澤 由 美		

【特記事項】 傍聴人なし

## 議 事 日 程（9月定例会）

### 日程第1 報告事項

- 1 平成30年第4回高松市議会定例会答弁要旨について
- 2 平成30年度「早寝早起き朝ごはん」生活リズムチェックシートによる調査結果について
- 3 平成30年度高松市家庭教育講演会の開催について
- 4 第14回高松市子ども読書まつりの開催について
- 5 「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」後期計画期間の整備方針について

【平成30年9月27日（木） 議 事 内 容】

---

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に小方委員を指名。

日程第1 報告事項

報告事項1 「平成30年第4回高松市議会定例会答弁要旨について」

教育局長から、平成30年第4回高松市議会定例会での教育委員会関係の質問及び答弁について報告。

<質疑>

(発言する者なし)

---

報告事項2 「平成30年度『早寝早起き朝ごはん』生活リズムチェックシートによる調査結果について」

生涯学習課長から、全小・中学校の児童、生徒を対象に行った「早寝早起き朝ごはん」生活リズムチェックシートによる調査結果について説明。

<質疑>

- 教 育 長 朝ごはんの調査項目では、昨年度より上がったと言いましても97.6%であり、約700人の子どもたちが朝ごはんを目標まで食べられていないということですね。
- 生涯学習課長 さらに啓発は必要かと思います。周知の方法としましては、小・中学校を通じて啓発用のチラシを配布させていただいたり、教育フォーラム等の機会を利用

させていただいており、今後につなげていければと思います。

- 委員 朝食に関してですが、他の会議に出席した際、1歳6か月の朝食を食べない子どもが約5%いるという話を聞きました。1歳6か月という年齢は、用意されていても食べないというのではなく、親の食生活が影響しているのではないかという印象を受けました。この調査は、朝食を食べたかどうかという調査ですが、家庭での生活習慣も影響している場合もあるのではないかと思います。
- 生涯学習課長 生活リズムチェックシートにも、子どもたちが記入した後、おうちの人から一言を記入してもらう欄を設けておまして、そこで少し考えていただくようにしております。
- 教育局長 保護者向けの啓発はどのようにしていますか。
- 生涯学習課長 小学校で就学時健康診断時に集まっていたく時に、時間的なこともあり全ての学校ではありませんが、希望がある学校には生涯学習課の職員が出向いて説明をしております。
- 教育局長 朝食を食べる子と食べない子では、学力にどのくらい影響があるかなどが広まってくれればと思います。
- 委員 学習時間ですが、宿題・勉強・学習を含んで中学生が73.2%というのは、宿題はどうなっているのでしょうか。宿題があれば必ず学習はしていると思いますが、どうなのでしょう。
- 生涯学習課長 先程も申し上げましたが、一人一人が自分の目標を立てて取り組んでいますので、高い目標だったのかもしれませんが、目標を達成できていないということ子どもたちにも考えてほしいところです。
- 委員 家庭学習としての項目であれば分かりますが、ここに宿題も入っていて目標を達成できていないというのはどうかと思いました。
- 教育局長 自分が学習時間を何時間と決めていますので、その中に宿題が何時間となりますので、この調査では分析はできません。
- 教育長 生活リズムチェックシートには、小学校1年生から3年生用には宿題とあり、小学校4年生から6年生用には勉強の時間、中学生用では学習時間とあります。この使い分けを子どもたちがしているのかもしれませんが。
- 委員 小学校1年生から3年生用の生活リズムチェックシートには、読書と運動時

間がないのは何故ですか。低学年から運動習慣を付けた方がいいのではないかと思います。チェック項目があれば子どもたちも頑張ると思いますので、何か特別な理由がないのであればチェック項目があればいいのではないかと思います。

- 生涯学習課長 これまでの経緯を見て検討したいと思います。
- 教育長 先程の答弁要旨の説明にもありましたが、幼い頃からの読書習慣が大切だと答弁しております。御指摘のように、項目に入れていく検討の必要がありますね。
- 委員 お手伝い、読書は学年が上がると達成率が下がっていますが、塾はどの項目に入るのですか。
- 生涯学習課長 勉強の時間になると思います。
- 委員 塾に時間を使っているのかもしれませんがね。自己目標ではありますからね。
- 教育長 前々からの傾向ではありますが、中学生は部活動等で帰宅時間が遅くなったりするため、お手伝いや読書の時間が下がります。目標に対して、1週間のうち4日以上が目標達成としていますので、毎日時間が取れないということがあるのだと思います。そういったことも含め、中学生の読書量が落ちてくる時期に、少しでも歯止めをかける思いも込めて、今回ビブリオバトルを実施したり、中学校にも学校図書館指導員を配置し、図書館の環境整備を図っているところです。個人差が出てくる時期ではあります。これからが大切ですので、この実態調査を踏まえ、どのような活動をしていくかを教育委員さんからもアドバイスをいただけたらと思います。

---

### 報告事項3 「平成30年度高松市家庭教育講演会の開催について」

生涯学習課長から、家庭の教育力の向上を図るため、高松市PTA連絡協議会との共催により、岡田倫代氏を講師に迎え、高松市家庭教育講演会の開催について説明。

#### <質疑>

- 教育長 広報はどのようにしていますか。
- 生涯学習課長 ホームページ、広報「たかまつ」、メルマガ等に掲載していく予定です。

そして、このチラシを市立、私立保育所（園）、幼稚園にも配布いたします。

- 教 育 長 小・中学校へはどのようにするのですか。
  - 生涯学習課長 小・中学校へは市P T A連絡協議会の機関誌の方へ掲載していただき全校配布いたします。
  - 教 育 長 講師の方は、高校の教員の経験もされていらっしゃる方ですね。一高も入っていますか。
  - 生涯学習課長 周知するようにします。
  - 教 育 長 午後7時からの開催となり、働いている方もいらっしゃるということで、P T Aの共催を頂いております。お時間がありましたらよろしくお願ひします。
- 

#### 報告事項4 「第14回高松市子ども読書まつりの開催について」

中央図書館長から、11月3日に開催する「第14回高松市子ども読書まつり」の概要について説明。

##### <質疑>

- 教 育 長 ビブリオバトルの賞はどのようになっていますか。
- 中央図書館長 チャンプ本に選ばれた生徒たちには図書カードをお渡しします。チャンピオンの方には少し高めの図書カードをお渡しします。また、バトラー全員の方に、選書ツアーとして、書店にお連れして皆さんが読みたい、図書館に置いてほしい本を選んでいただきます。その選んでいただいた本を、バトラーが選んだ本ということで図書館に展示いたします。展示を見て、同世代の中学生たちが、その本を読んてみたいと思うような仕掛けにしたいと思います。
- 教 育 長 ビブリオバトルで自分が説明した本以外ですね。
- 中央図書館長 そうですね。ビブリオバトルで戦った本も展示しますし、選書ツアーで選んでいただいた本も展示いたします。
- 教 育 長 初めてのことでですので、どのようになるか不安なところもありますが、まず

は実際に試してみたらですね。佐々木奈三江さんにもお越しいただけるんですね。

- 中央図書館長 はい。ビブリオバトル普及委員会の理事の方として、最初にビブリオバトルの説明をしていただき、最後に講評をいただいて盛り上げていきたいと思えます。

---

報告事項5 「『高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画』後期計画期間の整備方針について」

こども園総務課長から、「高松市立幼保連携型認定こども園整備基本計画」後期計画期間の整備方針の見直しについて説明。

<質疑>

- 教育長 園児数が減少している中、川岡幼稚園は今年園児数が増えています。春日幼稚園、弦打幼稚園については浅野幼稚園より30年度の3歳児数が少ないですが、なぜ対象になっていないのですか。
- こども園総務課長 29年度におきまして、春日幼稚園、弦打幼稚園は3歳児がそれぞれ10人を超えておりますが、今年度急激に減っております。急激に減っておりますので、今年1年だけの増減ではなく、継続的な減少傾向にある園を対象としてまいりますので、春日幼稚園、弦打幼稚園につきましては今後の園児数の推移を見ながら検討してまいりたいと考えております。
- 教育長 幼稚園の老朽化などもあるのですか。
- こども園総務課長 春日幼稚園と弦打幼稚園につきましては、園児数がたまたま今年1年急激に減ったことありますが、弦打幼稚園については、現行計画の中で今後、こども園化を進めていく変更計画にも記載されています。
- 教育長 保護者に説明をしているところもあるということですが、どのような御意見がありましたか。
- こども園総務課長 共通していただいた御意見は、メリットは何かと問われました。こども園にするメリットとしましては、保護者の就労、家庭環境の変化によらず、子ども



もに質の高い保育を提供できるとお答えしました。デメリットとしては、幼稚園児と保育園児の3歳から5歳児が混合しておりますので、片方はお迎え、片方はお昼寝というようになり、保育園児がお昼寝から起きたらお友達が帰っていないということがあり、不安になることがあるかもしれませんが、時間が経てば慣れてくると思いますので問題はないかと思えます。幼稚園跡施設の利用についても質問があり、市の内部で検討し、今後考えてまいりたいと回答いたしました。

- 教 育 長 小さい頃から集団の中で、切磋琢磨しながら学んでいくことが多いと思えますので、人数的に2桁ぐらいの人数がいなければ、そういった学びも難しいだろうと思えます。

通園の方法は変わらないのですね。保護者が責任を持ち、こども園まで送迎してくるのですね。

- こども園総務課長 はい。こども園化に合わせ、駐車場の整備をします。大町、田井幼稚園につきましては、新しく園舎を建て替えますので、駐車場の整備も行います。
- 教 育 長 距離が遠くなる保護者の方もいらっしゃると思えますので、駐車場の整備は必要だと思えます。

---

午前10時52分 閉会

---